

年度	R3
シートNo.	81
シート名	生涯学習係

業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	V 学ぶよこびや豊かな心を育むまち
	施策目的 (上位目的)	13 生涯にわたって学び続けることができるまちになる
	施策の方向	V-13 多様な学習ニーズに対応しつつ、現代的課題を踏まえた生涯学習を推進します。
		V-13 生涯学習活動の拠点となる施設の充実を図るとともに、計画的に維持管理を行います。
V-13 学習機会の拡充や適時性のある学習情報提供に努めるとともに、学習相談体制の充実を図ります。		
V-13 学ぼうとする意欲に応えるとともに、知的好奇心を満たし、夢と希望を育む学びの実現に取り組めます。		

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計 年度 任用	再任用
	すべてのシートの合算	5.0	1.0	0.0
		20.0	32.0	6.0

款	項	目	事業名	予算額
10	5	1	社会教育総務 事業	5,929 千円
10	5	1	人権教育推進 事業	2,049 千円
10	5	1	生涯学習推進 事業	1,277 千円
10	5	2	社会教育活動促進 事業	3,713 千円
				事業 千円
				事業 千円
合計				12,968 千円

任務目的	指標	過去の実績					目標	達成	備考
		H28	H29	H30	R元	R2			
市民の誰もが生涯のいつの時点でも自由に学習機会を選択して、学ぶことができる学習環境になっている		-	-	-	-	-	-	-	

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目標	達成	備考
01	生涯学習推進体制を充実させる									
0101	社会教育推進計画を推進する		実施	実施	実施	実施	実施	→	-	
0102	公民館管理運営体制を充実させる	館長会・主事会開催(月)	各1	各1	各1	各1	各1	→	-	
0103	社会教育委員の諮問	会議開催数	2	2	2	2	2	→	-	
	事業名	社会教育総務	年度別決算・予算額(千円)	174	183	175	166	158	5,929	
02	生涯学習情報・機会の提供を行う	たてばやし学び情報冊数	ホームページのみ	ホームページのみ	ホームページのみ	ホームページのみ	ホームページのみ	→	-	
0201	市民が参加できる学級・講座・イベント情報を提供する	アクセス数	市ホームページへ移行	市ホームページへ移行	市ホームページへ移行	市ホームページへ移行	市ホームページへ移行	→	-	
0202	参加できる団体・サークル情報を提供する	団体数	667	653	608	599	602	→	×	コロナの影響あり
0203	講師として依頼できる学習ボランティア情報を提供する	活動率(パーセント)	14	18	17	32	41	→	○	
0204	ふるさとづくり出前講座の運営	派遣回数	170	184	193	198	80	→	×	コロナの影響あり
	020401	ふるさとづくり出前講座受付窓口の開設								
	020402	ふるさとづくり出前講座情報誌の発行								
0205	生涯学習情報を広報周知する	広報ページ数	2	2	2	2	2	→	○	コロナの影響あり
	020501	市広報紙への定期的な掲載とマスメディアへの周知								
	020502	インターネットによる周知								
	020503	チラシやポスター類の配布と掲示								
0206	高度で専門的な学習講座を提供する	延べ参加者数	2168	2245	1973	2049	中止	→	×	コロナの影響あり
	020601	関東短期大学・東洋大学との連携による講座								
	020602	市民大学講座								
	事業名	生涯学習推進事業	年度別決算・予算額(千円)	204	152	141	129	94	1,277	
03	教育・学習活動の交流を促進する									
0301	ふるさとづくり市民フェスティバル	団体数	96	96	96	107	中止	→	○	コロナの影響あり
0302	生涯学習研究会	学級数	43	43	43	43	43	→	○	
0303	社会教育功労表彰	表彰者数	個人19/団体2	個人18/団体2	個人13	個人18	個人18/団体2	→	×	
0304	両毛広域生涯学習ネットワーク	担当者会議数	4	4	4	4	5	→	○	
	事業名	生涯学習推進事業・社会教育総務	年度別決算・予算額(千円)	930	877	893	1,265	204	7,206	
04	社会教育団体等の活動を支援する									
0401	館林市小中学校PTA連合会の運営指導	維持	維持	維持	維持	維持	維持	→	○	
0402	館林市婦人会連絡協議会の運営指導	維持	維持	維持	維持	維持	維持	→	○	
0403	館林ユネスコ協会の運営指導	維持	維持	維持	維持	維持	維持	→	○	
0404	市民大学講座運営委員会の運営指導(開設支援)	維持	維持	維持	維持	維持	維持	→	○	
0405	生涯学習館林市民の会の運営指導	維持	維持	維持	維持	維持	維持	→	○	
	事業名	社会教育活動促進事業	年度別決算・予算額(千円)	3,039	3,039	3,039	3,039	3,039	3,713	
05	家庭教育を推進する	参加者数	4893	4689	4634	4628	2323	↑	×	コロナの影響あり
0501	家庭教育相談の開催	来館相談者数	0	0	1	0	1	→	○	
0502	すくすくサポート隊の指導	年間参加者数	579	631	495	552	242	↑	×	コロナの影響あり
0503	家庭教育学級、思春・子育て講座の指導	年間参加者数	4314	4058	4138	4076	2081	↑	×	コロナの影響あり
	事業名	社会教育総務	年度別決算・予算額(千円)	611	423	558	583	277	5,929	
06	人権教育を推進する									
0601	人権教育推進会議の開催	会議の開催数(年)	2	2	2	2	1	→	×	コロナの影響あり
0602	集会所運営委員会の開催	委員会の開催数(年)	4	4	4	4	2	→	×	コロナの影響あり
0603	集会所人権教育推進事業の開催	集会所事業参加者数	6521	6439	6329	5834	1469	→	×	コロナの影響あり
0604	社会人権教育指導者研修会の開催	参加者数	107	178	827	93	98	→	×	
0605	人権啓発講座の開催	講師派遣数	3	4	4	5	中止	→	×	コロナの影響あり
	事業名	人権教育推進事業	年度別決算・予算額(千円)	829	856	905	610	378	2,049	

第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括
 学習機会の創出のため、市民のニーズや現代課題の解決に向けた事業を開催したほか、情報誌の発行など、市民の学習環境の整備に努めてきた。
 しかし、多様性の時代に入り、ニーズや現代的課題に沿った事業は多種多様にあり、情報が多く選定が難しいほか、人口減少も後押しし、参加者は減少傾向にある。
 また、自己実現のための団体活動や学びの成果の活用について、継続して支援に努めたが、会員数などは減少傾向にあった。



総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等
 多様化する社会や学習ニーズに沿うような事業の展開には、職員増加やボランティア講師の発掘など更なる学習の機会の整備が必要と考える。これまで以上に職員や団体・市民が学ぶ機会を創出し、学習成果が活用できる仕組みを考えていきたい。新しい企画立案が求められるなか、今後は、情報発信を駆使し、更に、あらゆる組織や学習者・市民と効率的・効果的に結びつきを深め、事業展開を図っていく。

年度	R3
シートNo.	82
シート名	青少年係

業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	IV 子どもたちが健やかに成長できるまち
	施策目的 (上位目的)	11 子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる
	施策の方向	IV-11 安全安心な子どもの居場所や交流の場づくりを進めるとともに、さまざまな社会体験、自然体験などの機会を提供し、心豊かでたくましい子どもの成長を支援します。
		IV-11 子どもを地域で見守り育てる体制を充実するとともに、非行防止対策を推進します。

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計年度任用	再任用
	すべてのシートの合算	4.0	3.0	0.0

款	項	目	事業名	予算額
10	5	3	青少年健全育成事業	1,636 千円
10	5	3	青少年問題対策事業	1,076 千円
10	5	3	成人祝事業	1,498 千円
10	5	3	青少年センター運営事業	6,752 千円
2	1	7	国際・都市間交流事業	2,449 千円
事業				千円
合計				13,411 千円

任務目的	指標	過去の実績					目標	達成	備考
		H28	H29	H30	R元	R2			
家庭・学校・関係団体・地域が連携して子育てに取り組んでいる。		実施	実施	実施	実施	実施	-		

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目標	達成	備考
01	青少年の自然・社会体験活動の推進									青少年が体験し交流する場の確保・支援
0101	市子育て子ども健全育成事業実施の支援	子ども会入会者数	3,419人	3,343人	3,143人	2,969人	2,532人	→	×	コロナの影響あり
	010101 小学生夏季教育キャンプの実施									
	010102 交流都市との児童交流事業の実施									
	010103 子ども会大会・上毛かるた大会等の実施									
0102	青少年指導者の育成	参加者数(2講座合計)	39人	35人	25人	25人	42人	↑	○	
	010201 青少年指導者養成講座の開催									
	010202 インリダー研修会の開催									
0103	小学生通学合宿の実施	参加者数	86人	58人	60人	58人	※中止	↑	×	コロナの影響あり
	010301 実行委員会への支援									
	事業名 青少年健全育成事業、国際・都市間交流事業	年度別決算・予算額(千円)	1,163	2,213	914	1,815	626	4,085		
02	青少年健全育成団体の活動支援と連携の推進									青少年健全育成団体、学校、地域との協働・連携の推進
0201	市補導員会の活動支援	補導員委嘱者数	100人	100人	100人	100人	98人	→	×	コロナの影響あり
	020101 青少年補導員による補導活動	巡回補導活動延従事者数	570人	657人	760人	656人	300人	↑	×	コロナの影響あり
	020102 中学校訪問事業の実施(青少推、中学校と連携)	中学校5校毎に年1回実施	実施	実施	実施	実施	実施	→	○	
	020103 健全育成協力店との連携	健全育成協力店数	8店	8店	8店	8店	8店	→	○	
	020104 補導員研修会の実施	毎年実施	実施	実施	実施	実施	※中止	→	×	コロナの影響あり
	020105 補導員会だよりの発行	年2回発行	年2回発行	年2回発行	年2回発行	年2回発行	※中止	→	×	コロナの影響あり
0202	市青少年育成推進員連絡協議会の活動支援	推進員の委嘱者数	143人	142人	143人	143人	143人	→	○	
	020201 中学校訪問事業の実施(補導員会、中学校と連携)	中学校5校毎に年1回実施	実施	実施	実施	実施	実施	→	○	
	020202 セーフネット標語「おげのかみさま」啓発活動	小中学校にリーフレット配布	実施	実施	実施	実施	実施	→	○	
	020203 青少年健全育成パネル展の開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年1回開催	→	×	コロナの影響あり
	020204 研修会の実施	毎年実施	実施	実施	実施	実施	※中止	→	×	コロナの影響あり
	020205 青少推だよりの発行	年2回発行	年2回発行	年2回発行	年2回発行	年2回発行	年1回発行	→	×	コロナの影響あり
	020506 地域青少年対策委員会の活動支援	学校との情報交換会実施	実施	実施	実施	実施	実施	→	○	
0203	青少年健全育成4団体の連携	会議開催	3回開催	3回開催	3回開催	3回開催	3回開催	→	○	
	020301 青少年健全育成4団体講演会の実施									
	020302 講演会周知活動									
0204	子ども安全協力の家事業の推進	協力戸数	466戸	418戸	424戸	407戸	376戸	↑	×	
	020401 事業周知活動									
	020402 のぼり旗更新									
	020403 アンケートの実施									
	事業名 青少年健全育成事業、青少年問題対策事業、青少年センター運営事業	年度別決算・予算額(千円)	7,133	6,225	6,195	5,913	5,236	6,687		
03	青少年相談体制の充実									相談員4名配置
0301	子ども相談室相談員による電話・Eメール相談	応答率	100%	100%	100%	100%	100%	→	○	
	030101 「親と子のきずな」作成配布(小中学校)									
	030102 相談員の相談研修会の実施									
0302	青少年カウンセリング講座の開催	参加者数	26人	37人	40人	32人	15人	↑	×	コロナの影響あり
	030201 事業周知活動									
	030202 講座内容の検討									
	030203 修了生の活用方法の検討									
	事業名 青少年問題対策事業、青少年センター運営事業	年度別決算・予算額(千円)	1,176	1,128	1,101	1,112	1,116	1,196		
04	青少年健全育成啓発活動の推進									コロナの影響あり
0401	青少年顕彰の実施	被顕彰者数	27人	35人	17人	19人	19人	→	×	
	040101 青少年育成運動推進大会の実施									
	040102 顕彰者の推薦周知									
0402	中学生「少年の主張」大会の実施	来場者数	248人	280人	281人	294人	中止	↑	×	コロナの影響あり
	040201 事業周知活動									
	040202 発表者文集の発行									
	040203 各中学校吹奏楽部への出演依頼									
0403	「少年の日」「家庭の日」啓発活動	応募作品数	333点	430点	439点	303点	209点	→	×	コロナの影響あり
	040301 啓発標語・ポスター募集									
	事業名 青少年健全育成事業	年度別決算・予算額(千円)	221	233	223	207	56	298		
05	新成人を祝う式典の開催	出席率(出席者/新成人者)	81.20%	80.00%	80.00%	80.20%	71.40%	↑	×	コロナの影響あり
0401	成人式の開催	成人式を開催する	開催	開催	開催	開催	開催	→	○	
	040101 成人式内容検討									
	040102 対象者抽出、案内状の送付									
0402	新成人の式典への参画を推進する	20歳のつどい実行委員会会議開催	7回	8回	8回	8回	6回	→	×	
	040201 20歳のつどい実行委員の募集									
	040202 20歳のつどい実行委員会の活動支援									
	事業名 成人祝事業	年度別決算・予算額(千円)	1,045	1,007	949	687	1,414	1,498		

第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括

- 01「青少年の自然・社会体験活動の推進」⇒小学生を対象に各種体験活動を実施し、健全育成団体による「子どもの社会体験」「地域での子育て」を推進した。
- 02「青少年健全育成団体の活動支援と連携の推進」⇒補導員会、青少推と連携した市内中学校全校への訪問、地域パトロール活動を実施しているとともに、青少年育成団体連携による講演会も開催しており、地域全体で子どもを見守り育てる体制を構築した。
- 03「青少年相談体制の確保」⇒子ども自身の悩みや保護者の子育て上の悩みなどに電話・Eメールにて対応しており、今後もこの相談体制を維持する。
- 04「青少年健全育成啓発活動」⇒普及啓発活動を継続して行った。
- 05「新成人を祝う式典の開催」⇒20歳のつどい実行委員会による新成人を祝う式典を開催した。



総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等

- 01 新型コロナウイルス感染拡大のため、中止となった事業が多かったが、小学生インリーダ研修会を2年振りに実施し、19人の児童が参加した。グループリーダーとしての心構えや考え方を学ぶことができ、今後も継続していく。令和3年度より新規事業「放課後子ども教室」を実施し、青少年の体験活動の充実を図る。
- 02 新型コロナウイルス感染拡大の中、青パト車によるパトロールが制限されたが、徒歩で実施し、地域の安全確保に努めた。
- 03 近年、相談件数は減少傾向であるが、相談内容は多様化しており、相談スキルの更なる向上のため、カウンセリング講座の充実により、家庭や地域の中で相談できるような環境づくりも検討する。
- 04 青少年健全育成パネル展を青少年育成運動推進大会(小ホール)で初めて開催した。
- 05 新型コロナウイルス感染拡大防止策を施し、規模を縮小し、2部制で実施した。二十歳のつどいによる企画を実施し、新成人にとって思い出に残る式典を目指した。

年度	R3
シートNo.	83
シート名	公民館

業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	V 学ぶよこびや豊かな心を育むまち
	施策目的 (上位目的)	13 生涯にわたって学び続けることができるまちになる
	施策の方向	V-13 学ぼうとする意欲に応えるとともに、知的好奇心を満たし、夢と希望を育む学びの実現に取り組みます。 V-13 地域指導者の養成に努めるほか、各種ボランティア活動に取組みやすい環境づくりを行うなど、多様な学習活動を支援します。 V-13 生涯学習のまちづくりを進めるため、関係各種団体の育成及び自主的活動に対する支援を行います。

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計 年度 任用	再任用
	すべてのシートの合算	11.0	28.0	6.0
		20.0	32.0	6.0

款	項	目	事業名	予算額
10	5	4	公民館運営費 事業	138,873 千円
10	5	4	学級講座開設 事業	2,943 千円
10	5	4	ふれあい稲作体験 事業	520 千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
合計				142,336 千円

任務目的	指標	過去の実績					目標	達成	備考
		H28	H29	H30	R元	R2			
社会教育の中核施設として、地域課題の解決と学習機会や場の提供を行うとともに、学習成果を生かせるようにする。	公民館学級講座参加者数	104,763	83,751	91,927	83,493	12,151	↑	×	コロナの影響あり
	公民館利用者数	368,726	337,382	331,221	299,418	116,906	↑	×	コロナの影響あり
	多々良児童室利用者数	9,972	9,926	8,431	6,064	1,259	→	×	コロナの影響あり

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目標	達成	備考
01	市民の学習課題に応じた学習を推進する									
	0101 ライフステージに応じた学習機会を提供する	主催学級講座数	72	60	58	53	52	→	×	コロナの影響あり
	010101 子育て教室の実施									
	010102 少年教室の実施									
	010103 成人講座の実施									
	010104 女性セミナーの実施									
	010105 高齢者教室の実施									
	010106 家庭教育学級の実施									
010107 多々良児童室の運営										
事業名	公民館学級講座開設事業	年度別決算・予算額(千円)	1,481	1,434	1,420	1,328	540	2,943		
02	地域住民との協働による地域づくりを推進する									
	0201 地域の教育力を生かした学習機会の提供を行う	地域づくり活動事業数	主:42/共:57	主:49/共:70	主:63/共:75	主:64/共:68	主:29/共:18	→	×	コロナの影響あり
	020101 通学合宿の実施									
	020102 ふれあい稲作体験の実施									
	020103 農業体験の実施									
	020104 公民館ボランティア									
	020105 地域防災訓練の実施									
	020106 その他(上記以外の事業)									
事業名	公民館学級講座開設事業・ふれあい稲作体験事業	年度別決算・予算額(千円)	1,404	1,247	1,216	1,983	1,495	3,463		
03	社会や地域の課題、市民の関心に応じた学習を推進するとともに、市民の交流を促進する									
	0301 地域課題や市民の関心に応じた学習機会を提供する	主催学級講座数	25	24	24	18	12	→	×	コロナの影響あり
	030101 環境保護実践講座の実施									
	030102 IT 講習事業の実施									
	030103 地域コミュニティ育成事業の実施									
	030104 親と子の心の悩み相談									
030105 公民館まつりの実施										
事業名	公民館学級講座開設事業	年度別決算・予算額(千円)	399	211	348	288	88	2,943		
04	質の高い社会教育活動の場を提供する	開館日数	346	346	347	346	345	→	×	
	0401 公民館管理施設・設備の適正管理を行う									
	040101 職員の適正配置									
	040102 施設・設備の改修									
	040103 保守点検の実施									
	040104 清掃・警備委託の実施									
040105 防災訓練の実施										
事業名	公民館運営	年度別決算・予算額(千円)	210,622	238,628	264,700	532,654	285,414	138,873		※平成29年度は赤羽公民館体育館解体工事 ※平成30年度から三野谷公民館改築工事 ※令和2年度は旧三野谷公民館解体工事

第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括
社会教育の中核施設として、各種学級講座の開催や生涯学習の学びの場として機能を果たしている。
人口減少の中、参加者数も減少傾向にあるが、公民館ボランティアや地域組織と共生し、様々な学習機会を提供してきた。
しかし、三野谷公民館が改築されたものの、各公民館施設の老朽化は進み、計画的な工事、修繕は課題である。



総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等
多様な学習機会の提供は、これまで以上に進めるほか、新しい時代に必要な社会教育施設としてのあり方にも対応していく。
また、拠点施設となる公民館の個別管理計画をたて、計画的に工事・修繕に努めていく。